

2022年5月31日

各位

株式会社三井住友銀行

泉興業株式会社に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、泉興業株式会社（代表取締役社長：泉原 久人）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、泉興業株式会社については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

- ① 産業廃棄物の燃料化及びモーダルシフトによるエネルギー消費効率の改善、一般廃棄物の適切な処理

|                                |  |
|--------------------------------|--|
| 目標 12<br>つくる責任<br>つかう責任        | 12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。                         |
| 目標 11<br>住み続けられる<br>まちづくりを     | 11.6 2030年までに、大気の状態及び一般並びにその他の廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市の一人当たりの環境上の悪影響を軽減する。 |
| 目標 7<br>エネルギーをみんなに<br>そしてクリーンに | 7.3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。   |

- ② 上下水道施設の運転維持管理業務を通じた安全かつ良質な水の安定供給への貢献

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 目標 6<br>安全な水とトイレ<br>を世界中に | 6.3 2030年までに、汚染の減少、投棄の廃絶と有害な化学物・物質の放出の最小化、未処理の排水の割合半減及び再生利用と安全な再利用の世界的規模で大幅に増加させることにより、水質を改善する。 |
|---------------------------|---|

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。



保全業務  
上下水道施設運転維持管理  
による水資源の循環



RPF  
廃プラスチック類などを原料と  
する固形燃料（RPF）の製造



モーダルシフト  
産業廃棄物収集運搬を車両  
から船舶へモーダルシフト

<ご参考>

※ SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上